



名古屋市文化基金事業 ファン・デ・ナゴヤ美術展 2024

KAI SANO

わたしの部屋、あなたの部屋

2024.1.12 fri ——— 21 sun

名古屋市民ギャラリー矢田 第5、6、7展示室

開館時間：10:00~19:00

※14日(日)、21日(日)は17:00まで

休館日:15日(月)

入場無料

主催：ファン・デ・ナゴヤ美術展 2024「わたしの部屋、あなたの部屋」実行委員会、公益財団法人名古屋市文化振興事業団
お問い合わせ：公益財団法人名古屋市文化振興事業団 TEL 052-249-9385 (平日 9:00-17:00)



コロナ禍により行動が制限されることで気軽に移動したり、帰省することが叶わなくなった。お互いの身を案じて接触を断とうとする状況が続き、私たちは物理的な距離をとるために部屋に身を隠すことになった。以前よりも部屋で過ごす時間が増えたことで自身にとって家族や家、部屋というものがいかに大切なものか再認識するようになった。当たり前にある景色がいかに美しいものなのか。

今回の展示ではコンクリートを支持体とし木炭で自室を描写した平面作品で構成する。堅牢性の象徴であるコンクリートにヒビを与え、吹けば消えてしまうような儚い素材である木炭で、安息の象徴である家や部屋などを描写する。木炭により描かれた様々なイメージは今にも消えてしまいそうな危うさを孕み、ひび割れたコンクリートからは現実としてのリアリティーが感じられ、見るものはその状況に立ちすくむ。堅牢性の象徴である「コンクリート」と安息の場所である「部屋」という私たちの生活の中で、安全性が確保されたものに強い揺さぶりをかけることで、今この場所が当たり前には存在するとは限らない「抛り所の行方」について鑑賞者に問いかける。



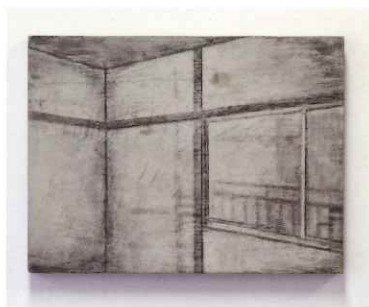
1



2



3



4

1: 《沈黙の部屋》2022 2: 《抛り所の行方》2020
3: 《実体のある影》2020 4: 《wall》2022

関連イベント

ギャラリートーク：佐野魁と彫刻家土屋公雄による対談

日時 / 1月13日(土) 15:00-16:00

場所 / 第5、6、7展示室

全体トーク：「三つの展覧会をアーティストたちと巡るツアー」

参加作家3名とともに会場を巡りながら、制作の背景や作品について対談をします。

日時 / 1月13日(土) 16:00-17:00

場所 / 第1展示室

佐野 魁

1994年 静岡県生まれ。愛知県立芸術大学美術学部彫刻科を卒業後、2019年に東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修士課程を修了。「時間の経過や家族との関係、時世により変化する家や部屋の存在」をテーマにした平面、立体作品を制作する。主な展示に、「Whereabouts of the Room」(Artbar & Guesthouse ennova, 熱海, 2023)、「ARTS CHALLENGE 2022」(愛知芸術文化センター, 名古屋, 2022)、「Street Museum 2021」(東京ミッドタウン, 東京, 2021)、「TOKYO MIDTOWN AWARD 2020」(東京ミッドタウン, 東京, 2020)、「トーキョー・ストリート・ビュー」(RED AND BLUE GALLERY, 東京, 2020)



名古屋市民ギャラリー矢田
名古屋市中区大幸南一丁目1番10号 カルポート東 3F/4F
TEL:052-719-0430

交通案内

地下鉄名城線「ナゴヤドーム前矢田」下車1番出口南へ徒歩5分
ゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」下車南へ徒歩3分
市バス「大幸」下車徒歩5分(名駅15号系統、東巡回系統)

【同時開催の展覧会】

第1展示室「PINK Shine」企画・出品作家：上山明子

第2-3展示室「線を描む・未知の形を発見しよう!」企画・出品作家：三科琢美

第4展示室「ファン・デ・ナゴヤ 25年のヒストリー」企画：名古屋市民文化振興事業団

